

令和4年度温室効果ガス排出量等結果報告

令和5年9月
地球温暖化対策推進委員会事務局

本市では、地球温暖化対策推進法に基づき平成14年度より「地球温暖化対策の推進に関する松原市実行計画（以下「実行計画」という。）」を策定し、市の事務事業に伴う温室効果ガス排出量の削減及び省エネルギーの推進に努めています。

令和4年9月には、第3次実行計画を改定し、温室効果ガス排出量の削減目標を、国の計画に即して「令和12（2030）年度に基準年度（平成25（2013）年度）比50%削減」としました。

また、同年9月26日には「松原市ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。市域における「2050年温室効果ガス実質ゼロ」を目指して、市自らが市民・事業者の模範として、さらなる温室効果ガス排出量の削減に取り組む必要があります。

1. 令和4年度の温室効果ガス排出量

令和4年度のエネルギー種類の温室効果ガス排出量を表1に示します。

令和4年度の本市の温室効果ガス総排出量は4,694t-CO₂でした。そのうち、電気とガスの使用に伴う排出量が全体の約93%を占めており、公共施設における照明・空調等の使用が主な排出要因です。軽油とガソリンについては全体の約7%を占めており、公用車の使用が主な排出要因です。

表1 令和4年度のエネルギー別温室効果ガス排出量

種別	使用量	排出係数	排出量 (t-CO ₂)	排出割合
電気1 (kWh)	9,733,923	0.299 kg-CO ₂ /kWh	2,910	70.9%
電気2 (kWh)	968,648	0.432 kg-CO ₂ /kWh	418	
都市ガス (m ³)	470,477	2.23 kg-CO ₂ /Nm ³	1,049	22.3%
軽油 (ℓ)	79,268	2.58 kg-CO ₂ /ℓ	205	4.4%
ガソリン (ℓ)	44,375	2.32 kg-CO ₂ /ℓ	103	2.2%
LPG (kg)	1,946	3.00 kg-CO ₂ /kg	6	0.1%
灯油 (ℓ)	1,049	2.49 kg-CO ₂ /ℓ	3	0.1%
A重油 (ℓ)	0	2.71 kg-CO ₂ /ℓ	0	0.0%
合計			4,694	100.0%

※電気1は、関西電力（株）より調達した電気の使用量

電気2は、エネサーブ（株）より調達した電気の使用量

2. 温室効果ガス総排出量の経年変化

本市の温室効果ガス総排出量の基準年度からの推移を表2及び図1に示します。基準年度（平成25年度）の排出量7,219 t-CO₂に比べ、令和4年度の温室効果ガス総排出量は35.0%削減しています。

削減の主な要因は、本市の主要な電力契約先である関西電力（株）の排出係数の変動によるものと考えられます。

表2 温室効果ガス総排出量の推移

年度	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)
総排出量 (t-CO ₂)	7,219	6,941	6,579	6,428	6,666	5,863	5,039	4,827	5,205	4,694
削減率 (基準年度比)	-	3.9%	8.9%	11.0%	7.7%	18.8%	30.2%	33.1%	27.9%	35.0%
関西電力の 排出係数	0.514	0.522	0.531	0.509	0.509	0.435	0.352	0.340	0.362	0.299

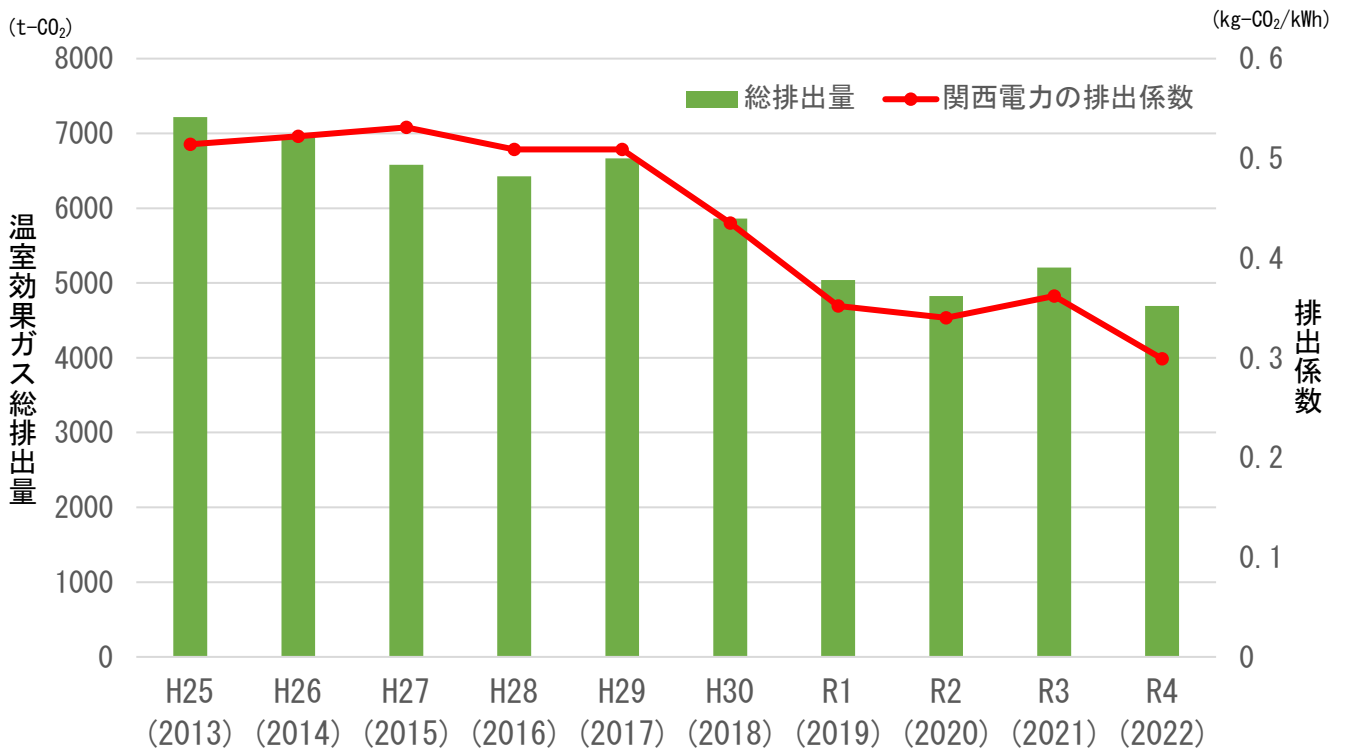


図1 温室効果ガス総排出量の推移